

# F A X 送付案内

平成27年7月31日

A 4 3 枚 (本状含む)

関係各位



鹿児島県農政部畜産課 家畜衛生係

鹿児島市鴨池新町10番1号  
TEL:099-286-3226 FAX:099-286-5599  
eikan@pref.kagoshima.lg.jp

## 台湾等における鳥インフルエンザの発生について

平素よりお世話になっております。  
台湾等における鳥インフルエンザの発生について、農林水産省より情報提供がありましたのでお知らせします。

### 【台湾における発生】

発生日：2015年1月以降（平成27年7月27日現在）  
血清型：H5N2, H5N3, H5N8亜型（高病原性）  
発生状況：合計943件（農場、と畜場、係留所での確認）

### 【その他の地域における発生】

発生日：2015年7月24日  
血清型：H7N7亜型（高病原性）  
発生状況：ドイツ ニーダーザクセン州 エムスランド郡 Herzlake

動物種	飼育羽数	症例数	死亡数	とう汰数
採卵鶏	10,104	50	50	10,054

鳥インフルエンザに関する情報（農林水産省HP）

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

本病については、世界各地で発生しており、国内への侵入リスクは高い状況にあることから、引き続き、緊張感を持って、本病侵入防止対策に万全を期していただきますよう、よろしくお願い致します。

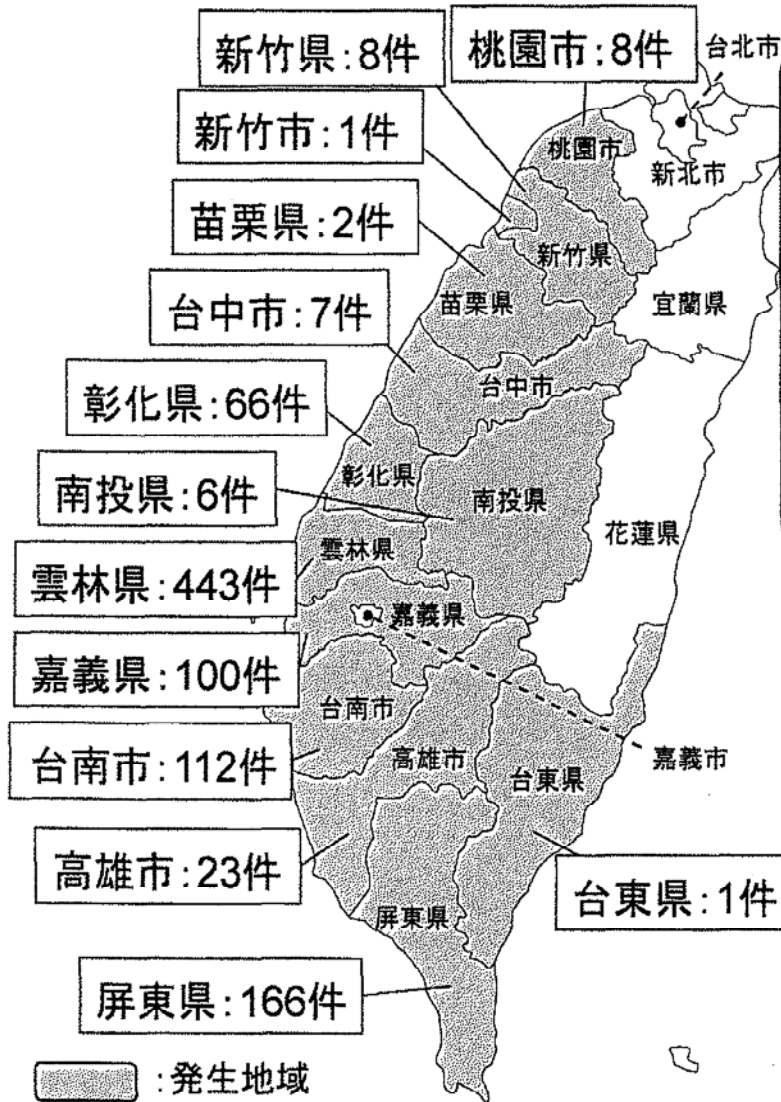
### 本病侵入防止対策

野鳥、ネズミ等の侵入防止対策、消毒の徹底（車、人）をはじめとした飼養衛生管理基準の遵守の徹底（特に次の事項について日頃から確認・改善）また、異常を認めた際の早期発見早期通報の徹底についてもご指導いただくようお願い致します。

- 1 鶏舎の穴をふさぐ（野生動物・ネズミ等の侵入防止）
- 2 防鳥ネットの補修（隙間のないように）
- 3 飲み水対策（水道水でない場合は消毒実施）
- 4 鶏舎専用の長靴、衣服の着用（鶏舎にウイルスを持ち込まない）
- 5 消毒の実施（鶏舎毎の踏込消毒槽、車両消毒、手指の消毒、鶏舎周囲への石灰の散布）

# 台湾における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザの発生状況

(2015年1月～)



合計: 943件※(農場・処理場・係留場)

血清型  
 ・H5N2\*      ・H5N2/H5N8混合感染  
 ・H5N3      ・H5N2/H5N3混合感染  
 ・H5N8      ・H5\*\*

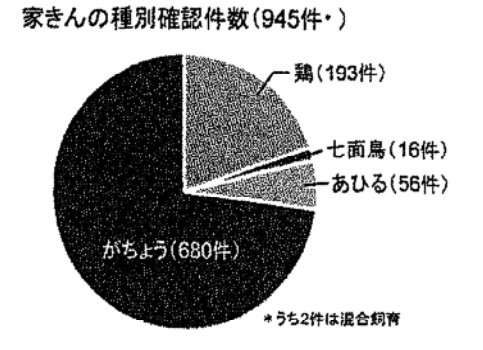
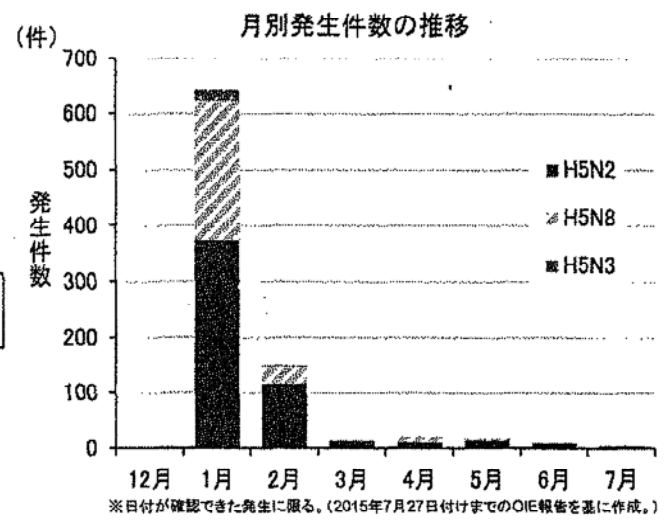
※発生件数の血清型別の内訳は未確定。  
 うち少なくとも17件は低病原性鳥インフルエンザの発生。

\*過去に台湾で検出されたウイルスによる感染及び過去に台湾で検出されたウイルスとの混合感染を含む  
 \*\*N亜型・病原性未確定

殺処分完了: 943件(493万2,416羽)

○野鳥における検出

確定日	場所	亜型	鳥種
4/4	彰化県北斗鎮	H5N2	スズメ(2羽)
3/16	高雄市高屏溪	H5	不明
3/9	高雄市茄苳湿地	H7N9(低)	カモ
3/1	台南市安南区	H5	クロツラヘラサギ
2/1	台南市七股区	H5	クロツラヘラサギ
1/30	台東県台東市	H5N2	ゴイサギ
1/19	屏東県長治郷	H5	ツグミ
1/18	苗栗県竹南鎮	H5N3	シロガシラ(3羽)



台湾における種別飼養状況

	鶏	あひる	がちょう
飼養戸数	5,798	2,816	971
飼養羽数(万羽)	9,213	962	177

※2015年1月15日の台湾当局公表資料を基に作成

注: ・本図のH5N2及びH5N3亜型の高病原性鳥インフルエンザウイルスは、過去に台湾で確認されたウイルスと異なり、これらウイルスのH5遺伝子は韓国製のH5N8亜型ウイルスのH5遺伝子と近縁。  
 ・以下については、本図に記載していない。  
 ①1月6日屏東県の採卵鶏農場で発生した従来型(1件)。  
 ②発生農場の半径1km以内の家きん農場におけるサーベイランスの結果、50農場でH5亜型のウイルスを検出。

出典: 台湾行政院農業委員会動植物防疫検疫局、OIE  
 2015年7月27日18時現在

# 家きんの高病原性・低病原性鳥インフルエンザの発生状況(2013年以降)

2015年7月27日現在

《ロシア・NIS諸国》

ロシア	H5N1(高)	2014.9.1 (2015.4.17 野鳥のみ) (2015.5.28 野鳥のみ)
カザフスタン	H5N8(高) H5(高)	(2014.9.25 野鳥のみ) (2015.5.12 野鳥のみ)

《ヨーロッパ》

イタリア	H5N8(高) H7N7(高) H5(低) H5N1(低) H5N2(低) H5N3(低) H7N1, H7(低)	2014.12.15 2013.8.10 2013上・下期 2014上期 2014上期 2013下期 2013下期 2014上期 (低) 2013下期
------	---	--

オランダ

H5N8(高) H5N1(低) H5N2(低)	2014.11.14 2014.2.26 2014.3.12 2015.4.1
-------------------------------	--

ドイツ

H5N3(低) H7N1(低)	2013.11.27 2013.5.31 2013.7.31 2013.3.11 2013.3.15 2015.3.11
--------------------	---

デンマーク

H7(低) H5N8(高) H5(低) H5N1(低) H5N2(低)	2015.3.25 2014.11.4 *2012.12.18 2014.3.9 2013.11.13 2014.10.7 2013.12.2 2013.5.15 2015.2.27 2015.6.9
---	---

スペイン

H7N7(高) H7N7(低) H7(低) H5N8(高) H7N7(低) H7N7(高)	2015.7.24 2013.5.31 2013.5.9 2013.11.28 2014.11.14 2015.1.29 2015.7.6
--	---

ポルトガル

H5N8(高) H7N7(低) H7N7(高)	2014.11.14 2015.1.29 2015.7.6
-------------------------------	-------------------------------------

英国

H5N1(高) H5N8(高) H5N1(高)	2015.1.30 2015.2.23 (2015.2.18 野鳥のみ) (2015.3.25 野鳥のみ)
-------------------------------	--

《西アジア》

イラク	(低)	2013 1-12月
イスラエル	H5N1(高)	2015.1.14 2015.5.8
パレスチナ	H5N1(高)	2015.1.17 2015.3.22 2015.3.24
トルコ	H5(高) (低) H5N1(高)	2013 8-11月 2015.4.23

《オセアニア》

オーストラリア	H7N2(高) H5N3(低)	2013.10.8 2013.2.14
---------	--------------------	------------------------

《東南アジア》

ベトナム	H5N1(高)	2013 1-5月 2013.10.7 2014.11.29 2015.7.18 H5N8(高) 2014.4.22 2015.3.12 2015.5.27 2015.7.12
------	---------	---

ラオス

H7(低) H5N6(高) H5N6(低)	2013.1.15 2014.3.13 2014.7.14
-----------------------------	-------------------------------------

インドネシア

H5N1(高) H5N1(高)	継続発生中 2013.1.9
--------------------	-------------------

カンボジア

H5N1(高)	2013.8.12 2014.2.7 2015.2.12
---------	------------------------------------

ミャンマー

H5N1(高)	2015.2.12
---------	-----------

《東アジア》

中国	H5N1(高) H5N2(高) H5N3(高) H5N6(高)	2013.5.13 2013.12.27 2014.9.12 (2015.2.4 虎) 2013.12.21 2014.9.12 2014.4.23 2014.8.23
----	--	---

香港

H5N8(高) H7N9(低) H5N1(高) H5N8(高)	2014.9.12 2013.4.4 (2013.1.25 野鳥のみ) (2015.4.10 野鳥のみ) (2015.4.29 野鳥のみ)
--	---

台湾

H7N9(低)	2014.1.27 2014.12.30 2014.4.15 2015.1.6 2015.1.7
---------	--

韓国

H5N3(高) H5N8(高) H5(低) H5N2(低)	2015.1.11 2015.1.8 2014.12.17 *2012.11.12
--	--

北朝鮮

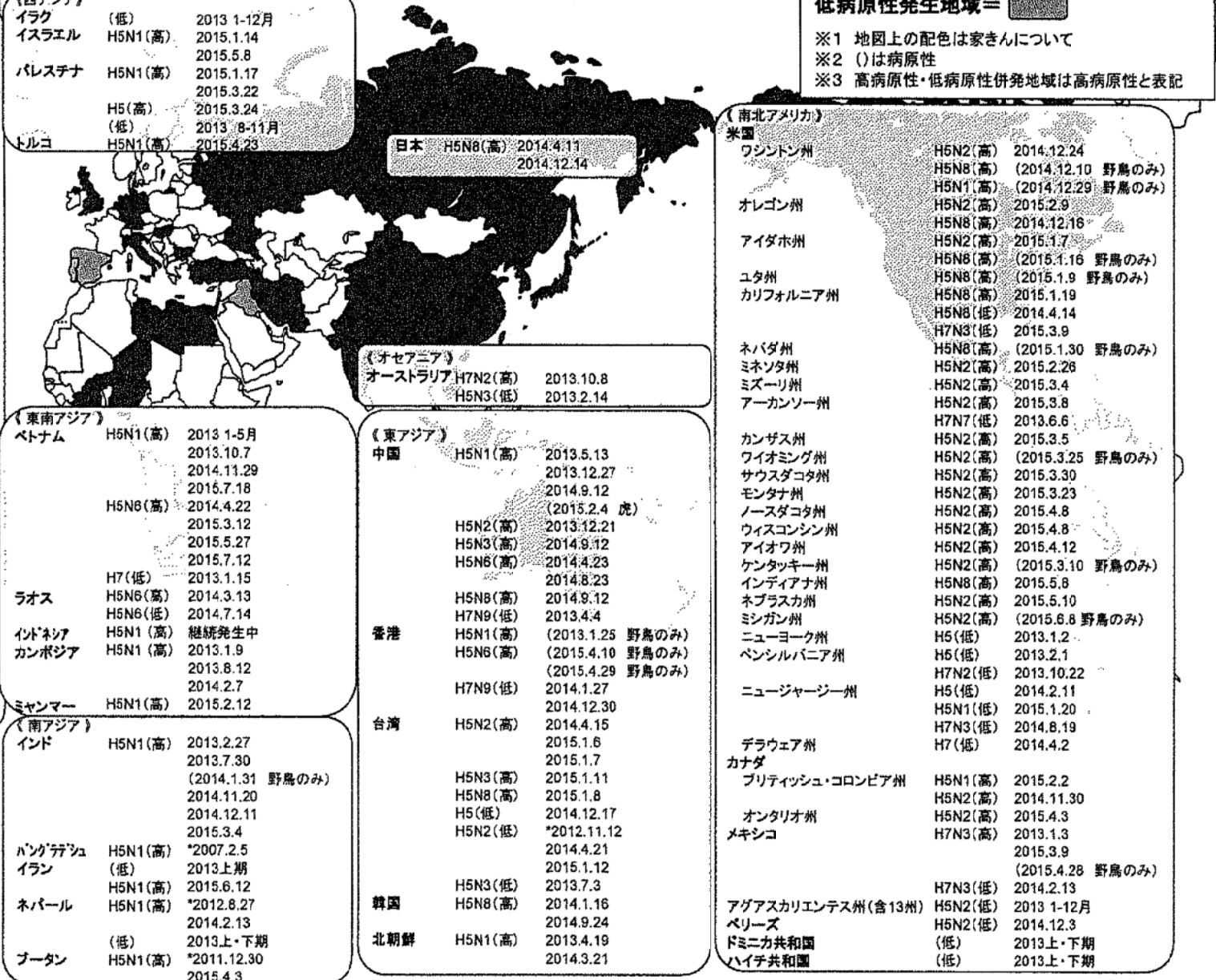
H5N1(高)	2013.4.19 2014.3.21
---------	------------------------

※1 更新点:ドイツにおける高病原性鳥インフルエンザ(H7N7)の発生  
※2 本図は発生の有無を示したもので、その後の清浄性確認については記載していない

※3 日付は発生日又は検体回収日に基づく

※4 \*は初発が2012年以前であるが2013年以降も発生のあるものを示す

高病原性発生地域=   
低病原性発生地域=   
※1 地図上の配色は家きんについて  
※2 ( )は病原性  
※3 高病原性・低病原性併発地域は高病原性と表記



《南北アメリカ》

米国	ワシントン州	H5N2(高) H5N8(高) H5N1(高)	2014.12.24 (2014.12.10 野鳥のみ) (2014.12.29 野鳥のみ)
オレゴン州	H5N2(高)	2015.2.9	
アイダホ州	H5N8(高) H5N2(高)	2014.12.16 2015.1.7	
ユタ州	H5N8(高)	(2015.1.16 野鳥のみ)	
カリフォルニア州	H5N8(高) H5N8(低) H7N3(低)	2015.1.19 2014.4.14 2015.3.9	
ネバダ州	H5N8(高)	(2015.1.30 野鳥のみ)	
ミネソタ州	H5N2(高)	2015.2.28	
ミズーリ州	H5N2(高)	2015.3.4	
アーカンソー州	H5N2(高) H7N7(低)	2015.3.8 2013.6.6	
カンザス州	H5N2(高)	2015.3.5	
ワイオミング州	H5N2(高)	(2015.3.25 野鳥のみ)	
サウスダコタ州	H5N2(高)	2015.3.30	
モンタナ州	H5N2(高)	2015.3.23	
ノースダコタ州	H5N2(高)	2015.4.8	
ワイソコンシン州	H5N2(高)	2015.4.8	
アイオワ州	H5N2(高)	2015.4.12	
ケンタッキー州	H5N2(高)	(2015.3.10 野鳥のみ)	
インディアナ州	H5N8(高)	2015.5.8	
ネブラスカ州	H5N2(高)	2015.5.10	
ミンガン州	H5N2(高)	(2015.6.8 野鳥のみ)	
ニューヨーク州	H5(低)	2013.1.2	
ペンシルバニア州	H5(低) H7N2(低)	2013.2.1 2013.10.22	
ニュージャージー州	H5(低)	2014.2.11	
デラウェア州	H5N1(低)	2015.1.20	
カナダ	ブリティッシュ・コロンビア州	H7N3(低) H7(低)	2014.8.19 2014.4.2
オンタリオ州	H5N1(高)	2015.2.2	
メキシコ	H5N2(高) H5N2(高) H7N3(高)	2014.11.30 2015.4.3 2013.1.3	
アグアスカリエンテス州(含13州)	H5N2(高)	2015.3.9	
ベリーズ	H5N2(低)	(2015.4.28 野鳥のみ)	
ドミニカ共和国	H7N3(低)	2014.2.13	
ハイチ共和国	H5N2(低)	2013 1-12月	
	H5N2(低)	2014.12.3	
	(低)	2013上・下期	
	(低)	2013上・下期	